

消防団員らによる迫真の演技



響く号令、魅せる技

◎第29回愛媛県消防操法地区大会

第29回愛媛県消防操法地区大会は6月1日、宇和島市三間町の三間町運動公園で開催されました。鬼北町消防団からは、小型ポンプの部に日吉方面隊第7分団が、ポンプ車の部に広見方面隊第1分団がそれぞれ出場。この日のために幾度となく練習を重ねてきた団員らは、その成果をいかんなく発揮し、終始きびきびとした動きで競技を終えました。結果は、両分団とも3位で、県大会出場とはなりませんでしたが、その真剣な演技に、会場からは惜しめない拍手が送られました。

思わず表情がほころぶ来場者



色彩の濃淡が生み出す個性の美

◎第42回日吉さつきまつり

5月31日・6月1日の2日間、道の駅日吉夢産地で、日吉盆栽会（会長・森下茂）が主催する「第42回日吉さつきまつり」が開催されました。会場に展示された色鮮やかなさつきの鉢植え。その綺麗なさつきを目の前にした来場者らの顔に、思わず浮かぶ笑顔。一緒に来ていた家族や友人らと「綺麗やね」「可愛いね」などと言葉を交わしながら、一つ一つをじっくりと見て回っていました。また当日は、苗の販売も行われ、さつきの美しさに魅了された多くの人が、買い求めていました。

施政方針に耳を傾ける区長組長ら



区長組長へ今年度の事業説明

◎平成26年度鬼北町区長組長会

平成26年度鬼北町区長組長会は6月8日、広見体育センターで行われました。会には、各地区の区長組長らが多数出席。甲岡秀文町長からの施政方針の報告の後、各課長からは、今年度を実施する事業等に関する説明が行われました。出席者らは、真剣な表情で資料に目を通し、時折ペンを走らせながら、町行政に対する理解を深めているようでした。また、その後行われた質疑では、日頃町行政に対して抱いていた思いなど多くの質問があり、活発なやりとりが行われました。

すっかりエプロンに夢中の子ども達



一針一針、願いを込めて

◎こでまり会、乳児院にエプロン等贈呈

6月3日、近永公民館和室で、「こでまり会」から乳児院へエプロン24枚とシーツ9枚が贈呈されました。6月2・3日の2日間にわたり、会員らは子どもたちへの思いを込めて、一つ一つ丁寧に製作。「会員の高齢化が進んでいる」と話す上本啓子会長は、今年から「後継者のために」と製作過程の記録にも取り組んでいました。エプロンを受け取った子ども達はにっこり笑顔。自分が身に付けているエプロンを何度も眺め、そんな子ども達の姿に、会員らの顔にも穏やかな笑顔が浮かんでいました。